

平成 17 年 6 月 16 日

各 位

株式会社 アプリックス

東京都新宿区西早稲田二丁目 18 番 18 号

(コード番号：3727 東証マザーズ)

代表者 代表取締役社長 郡山 龍

問合せ先 執行役員 経営企画室室長 杉浦 慶枝

電話番号 03-5286-8436 (経営企画室)

アプリックス、TAT と戦略的提携に合意

本日、株式会社アプリックスは、Java™テクノロジーのメリットを最大限に活かし携帯電話に新しいスタイルのユーザーインターフェースと利用価値をもたらすソリューションを提供するために、グラフィックエンジンの先端技術を有する TAT AB(本社：スウェーデン・マルメ CEO：Ludvig Linge)と戦略的提携することを決定し、本日付で合意しました。

1. 戦略的提携の目的

通信事業者は、携帯電話の画面の構成やデザインをカスタマイズする機能を必要としています。このたびの提携により、迅速かつ容易に画面デザインのカスタマイズを実現するソリューションの提供が可能になりました。我々は、通信事業者や携帯電話メーカーのスピーディな新製品の市場投入、更に Java テクノロジーを利用したゲーム等による既存のサービスに加え、ユーザーインターフェース等の新たなサービス展開による収益拡大にも貢献できるものと考えております。

2. 戦略的提携の内容

今後、両社は、1 億台を超える携帯電話への搭載実績を持つアプリックスの組み込み向け Java プラットフォーム「JBlend™」と、TAT の高性能グラフィックエンジン「Kastor」を結合したソリューションを開発し、提供してまいります。このソリューションは、Java のポテンシャルを最大限に活かし、携帯電話メーカーや通信事業者がダウンロードサービスを利用したユーザーインターフェースのカスタマイズ機能を提供することを実現します。これにより、携帯電話メーカーや通信事業者、そしてエンドユーザーが携帯電話の画面のデザインや構成をフレキシブルに変更することが可能になります。

なお、両社は正式な戦略的提携に先立ち、開発レベルですでに共同作業を開始しており、平成 17 年 6 月末にその試作版の提供が開始となる見込みです。

3. TAT AB の概要

- (1) 名称 : TAT AB
- (2) 主な事業内容 : モバイルデバイスに差別性と優位性をもたらす製品、サービスを提供しているソフトウェアのテクノロジーおよびデザイン
- (3) 設立年月日 : 平成 14 年 2 月
- (4) 本店所在地 : スウェーデン・マルメ
- (5) 代表者 : Ludvig Linge
- (6) 主要取引先 : Sony Ericsson Mobile Communications AB
TTPCom Ltd
Summus, Inc.
- (7) 当社との関係 : これまでに業務提携、人的関係および資本的關係はありません。

4. 業績に与える影響

本件が業績に与える影響は軽微であり、平成 17 年 2 月 14 日に発表した業績見通しに修正はありません。

(参考) TAT の CEO である Ludvig Linge 氏のコメント

Ludvig Linge 氏は「両社のパートナーシップは単なる JBlend と Kastor の結合だけにとどまりません。両社は、現在共同開発中のソリューションをベースとした、新しい製品およびサービスの開発・提供も予定しています。ユーザーは、携帯電話を利用してより便利に多くの情報を得ることを望んでいますが、我々はまだこのようなニーズを満たしきれていないと考えています。アプリックスと TAT は、このパラダイムを改善し、そして携帯電話により魅力的な利便性をもたらすソリューションを提供していきたいと考えています。」と述べています。

以 上